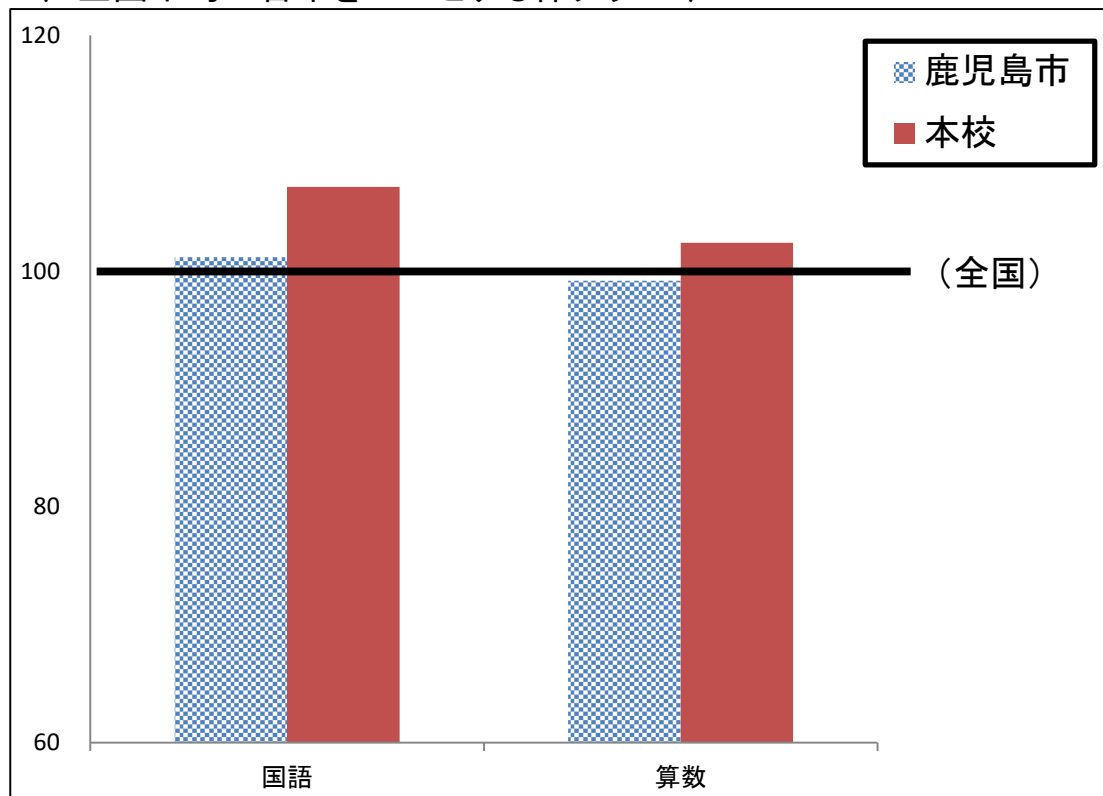


令和5年度全国学力・学習状況調査結果について

鹿児島市立名山小学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較

〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

【国語】

条件に合わせて自分の考えを書くことに課題が見られました。思考ツール等を活用して情報を整理する学習活動を設定していきます。また、ペア学習やグループ学習の際に、自分が考えていることをただ伝えるのではなく、友達から聞いた考えを踏まえて、自分の考えと比較して意見を述べたり更に友達の考えを掘り下げするための質問をしたりすることができるよう支援していきます。

【算数】

数学的活動における測定に課題が見られました。画用紙等を使って実際の形を作ったり測定したり試したりする学習場面を、授業の中で設定し、子どもたちが図形に関する学習内容に実感が伴うようにしていきます。また、分配法則を使って計算を解く問題にも課題が見られました。分配法則の理解や計算練習はもちろん、数を多面的に捉えることができる発問等を工夫していきます。

【全体的に】

児童質問紙の結果から、自分の考えを工夫して発表することに苦手意識がある子どもたちが見られました。文章だけでなく図・写真・グラフ・表といった複数の資料を組み合わせて、より効果的自分の考えを伝える場の設定をしていきます。また、課題解決に向けて自分で考えることに苦手意識をもっている子どもが見られました。個別に学習目標を設定したり学習方法を自分で選択したりする学習を授業でも取り入れていきます。